

2020 関東 470 選手権 2020 関東女子 470 選手権 兼 第 87 回 関東学生ヨット選手権大会 SNIPE 級

SAILING INSTRUCTIONS

Organising Authority (OA):

関東 470 協会、神奈川県セーリング連盟、関東学生ヨット連盟（以下関東学連）

今大会は選手への連絡方法として、LINE オープンチャットも使用します。

470 級

2020 関東 470 選手権参加選手は、下記、関東 470 協会 LINE オープンチャットに必ずご参加ください。

URL:<https://bit.ly/2DxERe6>



- ※ 1 艇最低 1 名
- ※ LINE オープンチャットには、大会 4 日前にはご参加ください。
- ※ LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は大会参加のセイルナンバーをお願いします。
(ヘルムスマン登録例：JPN1_h、クルー登録例：JPN1_c、コーチ・サポーター登録例：団体名_s1,団体名_s2, 団体名_s3,)
- ※ LINE での質問・問い合わせにはご遠慮ください。

SNIPE 級

第 87 回 関東学生ヨット選手権大会 SNIPE 級参加選手は、下記、関東学連 LINE オープンチャットに必ずご参加ください。

URL:<https://bit.ly/3nIFnZi>



関東学生ヨット連盟

- ※ LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は大会参加エントリーナンバーをお願いします。
(ヘルムスマン登録例：スナイプ 1_h、クルー登録例：スナイプ 1_c、コーチ・サポーター登録例：団体名_s1,団体名_s2, 団体名_s3,)

第 87 回 関東学生ヨット選手権大会 SNIPE 級は、関東学連 SI 1,2,4,6,14,16,17,18,20,24,26,28 を適用する。

1. 規則

SNIPE 級 [関東学連 SI 1](#) に準ずる。

470 級

- 1.1. 本大会は『2017-2020 セーリング競技規則』（以下『規則』という）に定義された規則を適用する。
- 1.2. SI は NoR よりも優先する。これは規則 63.7 を変更している。
- 1.3. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
 - 1.3.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。
レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
 - 1.3.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。

2. 欠番

3. 欠番

4. 競技者への通告

SNIPE 級 [関東学連 SI 2](#) に準ずる。

470 級

- 4.1. 通告は、大会 WEB ページや、関東 470 協会  LINE で行われる。
大会 WEB ページ: <https://www.enoshima470.org/kantochampionships2020>

5. 帆走指示書の変更

レース日程の変更は、それが発効する前日の 20:00 までに掲示される。また、帆走指示書の変更は、それが発効する当日の最初の予告信号の 90 分以前に掲示される。

6. 陸上及び WEB 上の信号

- 6.1. 470 級 今大会は通常陸上で掲揚される信号は、すべて関東 470 協会  LINE に掲示される。
- 6.2. SNIPE 級 陸上で発する信号は、森戸海岸及び葉山港の関東学連大会本部に掲揚する。並びに関東学生ヨット連盟  LINE に掲示される。
- 6.3. 回答旗が陸上で掲揚された場合は、レース信号回答旗中の「1 分」を「40 分以降」と置き換える。
- 6.4. [NP][DP]音響信号 1 声と共に掲揚される D 旗は、「予告信号は、D 旗掲揚後 40 分以降に発する。」ことを意味する。この信号が発せられるまで、ハーバーを離れてはならない。

7. レガッタフォーマット

- 7.1. 470 級・SNIPE 級ともに、1 フリートで行われる。

8. スケジュール

8.1. レース日程

日付		時刻	
Day1	10月17日(土)	最初の予告信号予定時刻	1100 hrs.
Day2	10月18日(日)	最初の予告信号予定時刻	1100 hrs.

- 8.2. 470 級 6 レースを予定する。
- 8.3. SNIPE 級 17 日に 3 レースを予定する。ただし 17 日にレースが行われなかった時は 18 日を予備日とする。
- 8.4. 470 級の 1 日のレース数は最大 4 レースとする。
- 8.5. レース委員会の裁量により、予定された日に行われなかったレースは、翌日に行うことができる。
- 8.6. 引き続き 1 つのレースまたは一連のレースがまもなく始まることを艇に注意を喚起するために、予告信号を掲揚する最低 5 分以前に音響 1 声とともにオレンジ色旗を掲揚する。
- 8.7. 10 月 18 日の予告信号は 14:20 より後には発しない。

9. クラス旗とディビジョン旗

Class	Flag description
470 旗	ピンク地に 青色の 470
SNIPE 旗	白地に 赤のシギ

10. コース・エリア

コース・エリアの場所を SI Addendum A に示す。

11. コース

- 11.1. SI Addendum B の見取り図はレグ間の概ねの角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 11.2. コースの短縮は行わない。これは規則 32 を変更している。
- 11.3. 予告信号以前もしくは同時にレース委員会信号艇に、選択されるコースを掲示する。また、最初のレグのおおよそのコンパス方位・距離を掲示する。

12. マーク

12.1. マーク、または関連したゲートマークは、次の通りとする。

Marks 1, 2, 3s, 3p, 4s, 4p	New Mark	Starting Line Mark	Inflatable Finishing Line Mark
黄色円錐台	ピンク色の円錐台	レース委員会艇	レース委員会艇 黄色の細い円筒形

12.2. スタートラインとフィニッシュラインはレース委員会艇か、インフレーターマークである。

13. スタート

- 13.1. スタートラインは、レース委員会艇の「オレンジ色旗 またはオレンジ色のぼり」を掲げたポールの間とする。
- 13.2. **[DP]** 他のレースのスタート手順の間、予告信号が発せられていない艇は、スタート・エリアを回避しなければならない。また、SI Addendum C に回避エリアを示す。
- 13.3. スタート信号の 4 分以降にスタートする艇は DNS と記録される。この項は規則 A4 及び A5 を変更している。
- 13.4. SNIP 級は規則 30.4 のセール番号をエントリーナンバーに置き換える。この項は規則 30.4 を変更している。

14. コースの次のレグの変更

- 14.1. コースの次のレグを変更する為に、レース委員会は、(a)新しいマークを設置するか、(b) フィニッシュラインを動かすか、(c) 風下ゲートを動かす。また、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

15. フィニッシュ

フィニッシュラインはレース委員会艇のオレンジ色旗を掲揚しているポールと黄色の細いブイのコース側間とする。

16. ペナルティー方式

SNIPE 級 [関東学連 SI 14](#) に準ずる。

470 級

- 16.1. 規則 42 違反に対し、付則 P を適用する。
 16.2. 付則 P2.2 は変更し、最初のペナルティー後にペナルティーに適用される。また、付則 P2.3 は適用されない。

17. タイムリミットと目標時間

- 17.1. タイムリミットと目標時間は次の通りとする。

Class	Time Limit	1 Lap Time Limit	Finish Window	Target Time
470	80 分	25 分	12 分	45 分
SNIPE	80 分	25 分	15 分	45 分

- 17.2. マーク 1 のタイムリミット内に 1 艇もマーク 1 を通過しなかった場合には、レースは中止する。
 17.3. 先頭艇フィニッシュ後、フィニッシュウインド内にフィニッシュしない艇は DNF と記載される。この項は規則 35 と A4、A5 を変更している。
 17.4. 目標時間通りとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。

18. 抗議と救済の要求

SNIPE 級 [関東学連 SI16](#) に準じる。

470 級

抗議書は、大会 web サイトで入手できる。抗議または救済や審問再開の要求は適切な制限時間内に提出（プロテスト受付 E-mail : 470kanto-protest@googlegroups.com に**抗議書**をメール添付・写メ可）しなければならない。

- 18.1. それぞれのフリートに対して、抗議締切り時刻はその日の最終レース終了後、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。
 18.2. 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切り時刻後 15 分以内に通告を掲示する。審問は web 上（Zoom）にて抗議締切り時刻後 15 分以内に開始される予定とし、掲示された場合はその時刻に始められる。
 Zoom は、抗議申し込み後メールまたは大会  LINE にて連絡される。
 18.3. レース委員会、テクニカル委員会、またはプロテスト委員会による抗議を規則 61.1(b)に基づき伝えるために公示する。
 18.4. 規則 42 違反に対するペナルティーを課せられた艇のリストを掲示する。

- 18.5. 規則 64.3 (b) に関する事項の「責任ある当局」は 470 のテクニカル委員長である。
- 18.6. 大会計測規定、クラスルーまたは [DP]および [SP]とマークされた NoR または SI の違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。艇は、これらの違反に関する審問より前に、[リクエストフォーム](#)に記入して提出 (E-mail : 470kanto-protest@googlegroups.com に [リクエストフォーム](#)をメール添付・写メ可) することで裁量ペナルティーを受け入れることができる。
- 18.7. [SP]印の SI 違反は、レース委員会が審問なしに標準的なペナルティーを適用することができる。これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。レース委員会は、ペナルティーが不適切であると考えたとき、艇を抗議することがある。この項は規則 60.1、63.1 および付則 A5 を変更している。
- 18.8. [NP]印の SI 違反は、艇による抗議の根拠とはならない。この項は規則 60.1(a)を変更している。
- 18.9. 最終日では、審問の再開を要求する場合、次の時間内に提出されなければならない。
- 要求する当事者が前日に判決を通告された場合には抗議締切り時刻内。
 - 要求する当事者がその当日に判決を通告された場合には通告された後 30 分以内。
- この項は、規則 66 を変更している。

19. 得点

SNIPE 級 [関東学連 SI 17](#) に準ずる。

470 級

- 19.1. 付則 A の低得点方式を適用する。
- 19.2. 艇は掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、大会 web サイトに準備された [リクエストフォーム](#)をレース委員会に提出 (470kanto-web@googlegroups.com メールアドレスに [リクエストフォーム](#)をメール添付・写メ可) する事で得点及び、成績の訂正を要請する事が出来る。
- 19.3. 大会の成立には 1 レースを完了する事が必要である。
- 19.4. 3 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- 19.5. 3 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

20. [DP] [NP]安全規定

SNIPE 級 [関東学連 SI 20](#) に準ずる。

470 級

- 20.1. **[SP]**本大会 選手、コーチ・サポーター、運営スタッフ、大会関わる全ての者は、毎朝 5:00~9:45 までにオンラインの[感染症拡大防止のための調査](#)を行わなければならない。
感染症拡大防止のための調査 URL : <https://ws.formzu.net/dist/S37955104/>
- 20.2. 本大会は受付登録及び、チェックアウトチェックイン、リタイア報告を  LINE 投票で行う。
- 20.3. 受付登録
大会初日の **8:30~9:10** に関東 470 協会  LINE 投票「**Registration(受付登録)**」から 1 日目のディビジョンを選択し投票しなければならない。また、セイルナンバーに変更がある場合は、関東 470 協会  LINE 連絡を (8:30~9:10) すること。
※同じ大学等でセイルナンバーが同一にならないようにすること。
- 20.4. **[SP]** チェックアウトチェックイン
20.4.1. レースに参加しようとする競技者及びサポートボートは、**~9:50 まで**に関東 470 協会  LINE 投票「**Check-out**」から該当項目を選択し投票しなければならない。また、レースに参加 (出艇)

しない艇及びサポートボートは、～9：50 までに関東 470 協会  LINE 投票「**Check-out**」から **DNC** を選択し投票しなければならない。

- 20.4.2. 帰着した艇の艇長及びサポートボートは、帰着後速やか（出来るだけ早い機会）に また、その日の最終レース終了後、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分以内に 関東 470 協会  LINE 投票の「**Check-in**」から該当項目を選択し投票しなければならない。
- 20.4.3. 海上でリタイアした艇は、実行可能であればレース・エリアを離れる前にレース委員会艇にその旨を伝えること。また、帰着後速やかに SI20.4.3 を行い、 関東 470 協会  LINE 投票「**RET**」からリタイアしたレースを選択し投票しなければならない。
- 20.4.4. 一度ハーバーに帰着した艇（SI20.4.4）及び、SI20.4.1 の手続きを行った艇が再度レースに参加しようとする（出艇する）場合、競技者は、SI20.4.3 の投票を取り消し、関東 470 協会  LINE 投票「**Again Check-out**」から該当項目を選択し投票しなければならない。また、海上にてレース委員会艇にレース参加の意思を伝えなければならない。
- 20.5. **[DP]**レース中でない艇は、レース中の艇から離れていなければならない。
- 20.6. レース委員会が数字旗 8 を掲揚した場合、すべてのレース委員会艇とサポートボートは危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。

21. **[DP]** 乗員の交代と装備の交換

SNIPE 級 [関東学連 SI 21](#) に準ずる。

470 級

- 21.1. 競技者の交代はレース委員会の書面による事前承認なしでは許可されない。また、レース公示の制限を遵守しなければならない。
- 21.2. 損傷または紛失した装備の交換は行っても良い。

22. 装備と計測のチェック

- 22.1. 艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認する為、いつでも検査されることがある。
- 22.2. 水上で艇は、テクニカル委員会のメンバーにより、検査のために直ちに指定されたエリアに向かうことを指示された場合、従わなければならない。

23. 運営艇の識別

運営艇の標識は次の通りである。

Boat	Flag description
レース委員会	神奈川県セーリング連盟RC旗
プロテスト委員会	J旗
関東学生ヨット連盟レスキュー艇	黄色旗

24. 支援艇

470 級・SNIPE 級ともに [関東学連 SI 24](#) に準ずる。

25. [DP] ゴミの処分

我々はセイラーとして、海洋と沿岸海域を保護し復元しようとしている。規則 55 を参照。意図的に水の中にゴミを入れてはならない。ごみは支援艇またはレース委員会艇・プロテスト委員会艇に渡してもよい。

26. 欠番

27. 無線通信

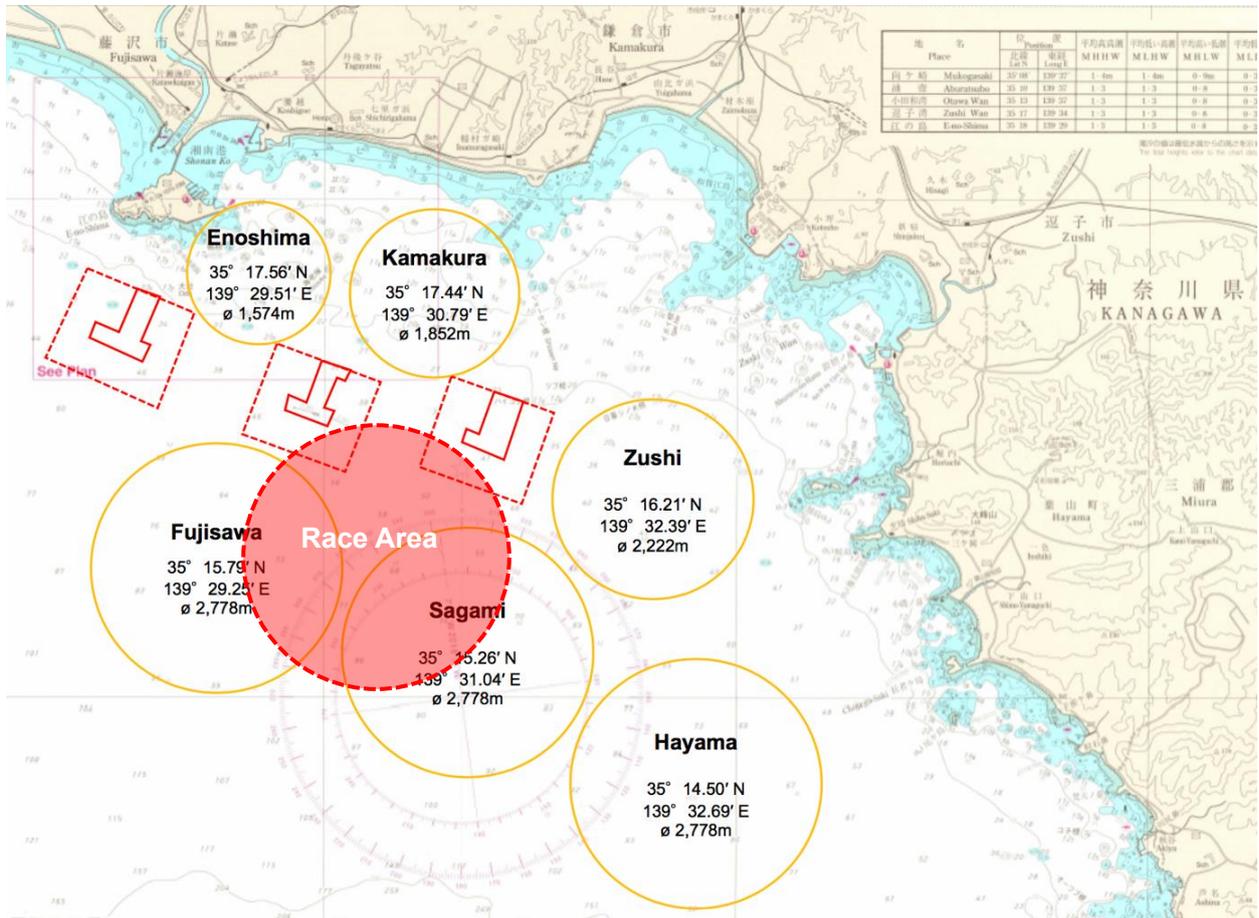
緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は携帯電話にも適用される。

28. トラッキングシステム

28.1. [SP]470 級は準備されたトラッキングシステムの端末機器を指定された位置（スターボード側のスピンバケツ内。また、シートなどでしっかりと固定すること。）に搭載しなければならない。端末機器は、レース委員会の指示通り、返却しなければならない。なお、トラッキングシステム端末機器受け渡し方法については、別途案内するものとする。

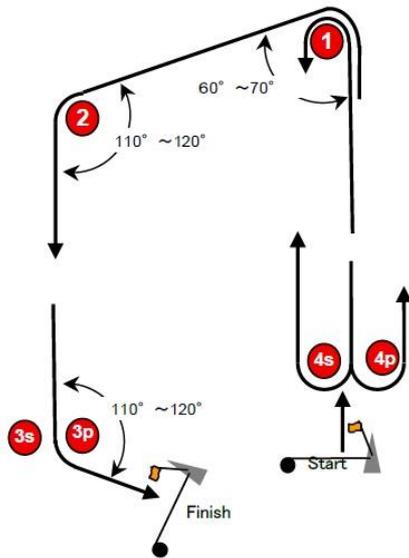
28.2. SNIPE 級は準備されたトラッキングシステムの端末機器を指定された位置（マストステップ前方付近にシートなどでしっかりと固定すること。）に搭載しなければならない。端末機器は、レース委員会の指示通り、返却しなければならない。なお、トラッキングシステム端末機器受け渡し方法については、別途案内するものとする。

SI Addendum A COURSE AREAS



SI Addendum B COURSE ILLUSTRATION

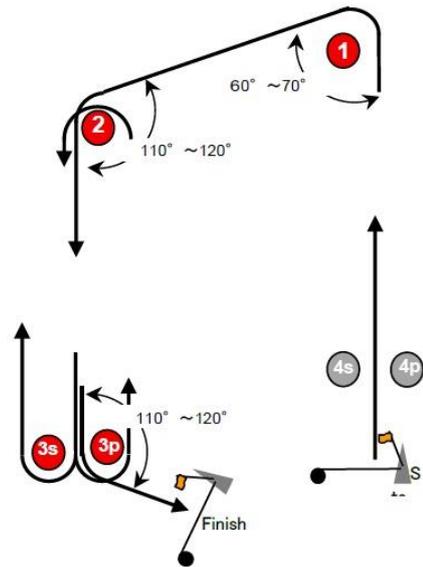
I



Course : Inner Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
I2	Start -1 -4s/4p -1 -2 -3p -Finish
I3	Start -1 -4s/4p -1- 4s/4p -1 -2 -3p -Finish

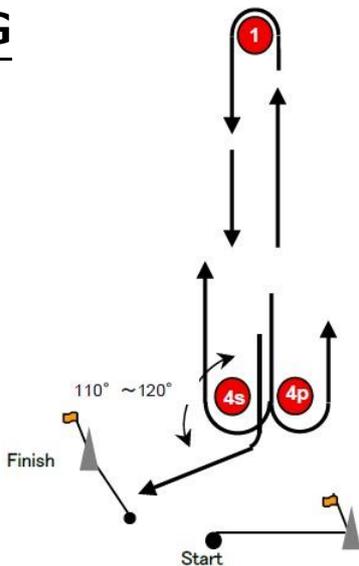
O



Course : Outer Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
O2	Start -1 -2 -3s/3p -2 -3p -Finish
O3	Start -1 -2 -3s/3p -2 -3s/3p -2 -3p -Finish

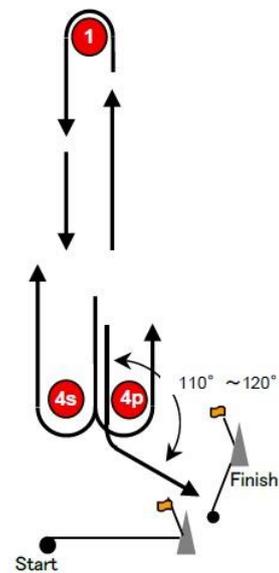
LG



Course : Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
LG2	Start -1 -4s/4p -1 -4s-Finish
LG3	Start -1 -4s/4p -1 -4s/4p -1 - 4s - Finish

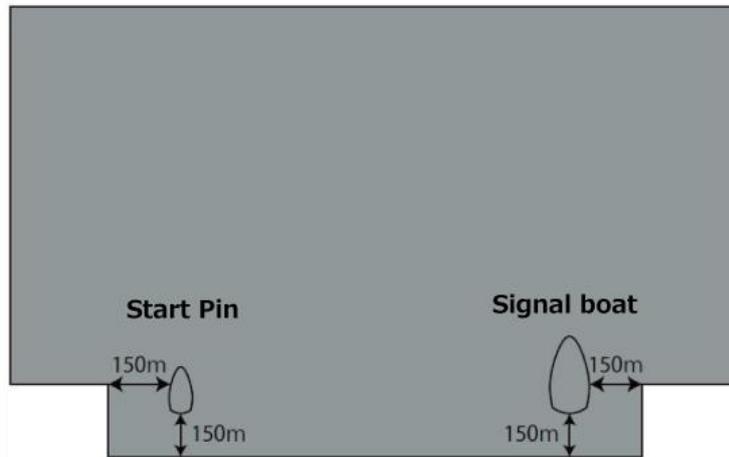
LR



Course : Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
LR2	Start -1 -4s/4p -1 -4p -Finish
LR3	Start -1 -4s/4p -1 -4s/4p -1 -4p -Finish

SI Addendum C START AVOIDANCE AREA



SI Addendum D RACE AVOIDANCE AREA

